

新規光学透明樹脂 AZP™

量産中
(2022年9月上市)

映像品質の向上でより快適な運転を実現

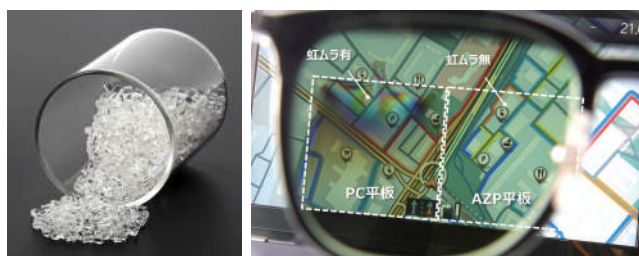
ユーザーメリット

▶ HUD光学素子

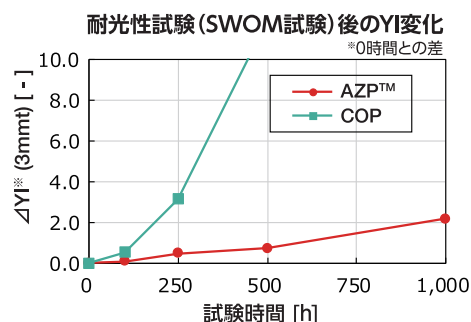
- ・複屈折による偏光の乱れを抑えられるため、偏光を利用した装置において光量維持や高品質な映像の実現が可能
- ・耐光性に優れるため、長時間使用による映像品質の劣化が少ない

▶ ディスプレイカバー

- ・射出成形により自由なデザインの実現が可能
- ・偏光サングラス着用時も複屈折由来の虹ムラが見られず、クリアな視界を保持できる



	AZP™	PMMA	COP (Cyclo Olefin Polymer)	PC (Polycarbonate)
レンズ複屈折 レンズ形状：Φ41mm, 7.0mm				
低複屈折性	✓	✗	✗	✗
耐熱性	✓	✗	✓	✓
耐傷つき性	✓	✓	✗	✗



ブラックパネル温度: 83℃
湿度: 50%RH
降雨: なし
試料面放射照度: 255W/m² (300~700nm)
試験片厚み: 3mm

お客様からの声

▶ HUD光学素子

既存材料との比較評価では、AZPの耐光性と映像品質・輝度の優位性を確認できた

▶ ディスプレイカバー

曲面カバー成形品について、複屈折由来の虹ムラがない点に魅力を感じている

採用実績

- ▶ 現時点で車載向けでの採用実績はなし
上記用途での提案について、多数の顧客(OEM様、Tier1様等)より関心を持たれている

その他製品情報

競争優位性	HUD光学素子材料であるCOPと比較して、低複屈折性に優れ、アニールが不要となるため工程削減が可能 また、黄変等による光学性能の劣化が少ない
背反懸念事項	使用箇所によっては耐衝撃性に課題があり、フィルム貼合による飛散防止や、OCRによる衝撃吸収等、機器設計上の考慮が必要な可能性がある また、耐衝撃グレード開発を現在検討中